

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	書籍「よくある副作用症例から考える 降圧薬の使い方」改定5版での症例提示
該当者	山形県立中央病院で、高血圧治療を受けられた患者様
当院の研究責任者	糖尿病・内分泌内科 鈴木 恵綾
研究代表者	公益財団法人 やまがた健康推進機構理事山形検診センター 所長 後藤 敏和
本研究の目的	山形県立中央病院において降圧薬治療を行った患者様を通し、降圧薬の使い方について解説し、医療関係者に適切な薬剤の使い方につき啓蒙する。
実施予定期間	2020年3月からおおよそ2025年（次回、高血圧治療ガイドラインが新しく改定されるまで。）
研究の方法	当院の外来・入院治療において、降圧薬治療を行った患者さんについて、紙カルテや電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢（年代で提示）、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	書籍を通して、医療関係者に治療内容を情報提供する。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	糖尿病・内分泌内科 鈴木 恵綾 （Tel/023-685-2626）